南部シルバーだより

公益社団法人　南部広域シルバー人材センター

第 56 号
令和3年7月12日発行

本　所　〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺170
電話(0859)66-4011　FAX66-5330

伯耆支所　〒689-4201
西伯郡伯耆町溝口688－7(溝口駅舎内)
電話(0859)63-0222　FAX63-0223

業務時間　8:30～17:15
(休業日)　土・日・祝日

とっとり花回廊　シルバー会員が花だん管理

写真は作業風景やテレビ番組の取材の様子です。とっとり花回廊では、32 名のシルバー会員が、季節ごとに花壇の植え替え作業や管理を行っています。四季折々、お客様によろこんでいただけるよう、みなさん、手際よく作業に精を出します。

もくじ

総会の報告……2 p
令和２年度事業実績……3 p
毎年剪定のススメ、草取り費用節約法…4 p
お客様の声……5 p
会員紹介……6 p
会員募集……7 p

令和3年度定時総会開催

5月31日 新型コロナウイルス対策 出席者を制限

コロナ禍 出席者数を制限して開催

令和3年5月31日、南部町のプラザ西伯で令和3年度定時総会が開催されました。今年度の総会は、コロナ対策のため、昨年に続き出席者数を制限する形で開催されました。総会出席者は理事、監事、地域班長27名。総会に出席しない会員のみなさんは委任状または議決権行使書を提出していただき、総会の成立にご協力いただきました。

決算等の議案 賛成多数で承認

当日提出された議案は、「令和2年度事業報告並びに決算報告」と「定款の一部改正」の2件。いずれも賛成多数で承認されました。

議案第1号の事業報告ではコロナ禍のため、令和2年度上半期に派遣先の工場が操業を縮小したことにより派遣事業は約190万円の減収になったものの、請負事業では約230万円の増収となり、請負と派遣の総額は対前年比約40万円の増収となったことなどが事務局から説明されました。このほか、会員拡大や安全パトロールなどに従来通り力を注いだことも説明されました。

議案第2号は、定款に定めがあるシルバー会員の欠格条項から「成年被後見人又は被保佐人になったとき」の文言を削除することで、人権を尊重する旨が説明されました。

永年就労表彰も代理受彰

例年、定時総会では10年以上シルバー会員であった人を表彰しています。今年度の対象者は14名。しかし、出席者数の制限のため、受彰者が会場にいない事態になりました。このため、当日出席した伯耆地区の代表班長である神庭敏明さんに受彰者の代理として表彰を受けていただきました。来年はコロナ禍が収束し、通常通りの総会が開催できることを切に祈る次第です。

就業を通じて地域に貢献

南部広域シルバー人材センター
理事長
有馬　均

出席者を限定し開催いたしました本年度の定時総会では、会員の皆様にご理解とご協力をいただきました。感謝し、お礼を申し上げます。

現在、コロナ禍がいつ収束するのか全く予測できない現状が続いています。コロナウイルスに感染しない・させないよう、三密を避ける、人と人との距離をとる、手洗い、マスクの着用など、基本的な感染対策を徹底しましょう。そしてできる限りワクチン接種を受けましょう。

さて、当センターの令和2年度の実績をみますと、派遣事業の実績が減少したものの、請負は増加し、総契約金額は1億5040万円で前年度よりやや多くなりました。これは県下のシルバー人材センターでは、鳥取、米子広域に次いで第3位の額です。

本年度も就業するにあたっては、「安全はすべてに優先する」を基本とし「事故ゼロ」をめざし、地域やそこに暮らす皆様へ貢献いたしてまいります。

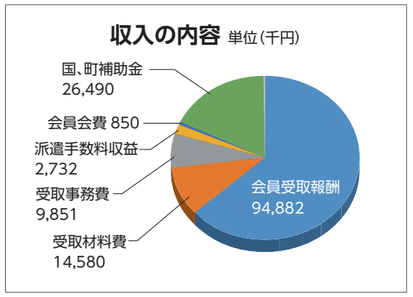
令和2年度の事業実績

このページではセンター全体の令和2年度の収支や仕事の内容、お客様からどのような就業の依頼があるのかをご紹介します。また、就業以外のセンターの取り組みもご紹介します。

収入の内容

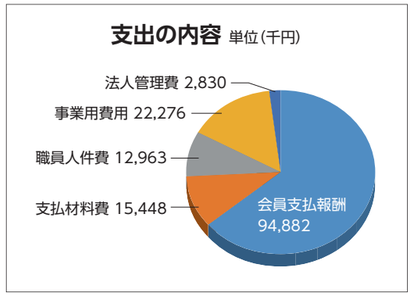
センターの収入の64％（約9500万円）を占めるのは会員受取報酬。これは会員の仕事に対してお客様からいただく作業代金です。受取材料費は作業で使用する会員の草刈り機や軽トラックなどの使用料や材料などの費用です。

国と南部町・伯耆町から受給する補助金は全体の19％にあたります。この補助金は、センター運営の貴重な原資となっています。



支出の内容

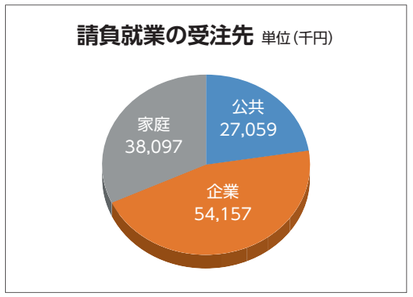
支出のうちで64％を占めるのは、就業を行った会員が受け取る配分金、つまり報酬です。これは収入の部の会員受取報酬と同額です。支払材料費も収入の部の受取材料費とほぼ同額です。人件費や事業を行っていく費用は、収入の受取事務費ではまかなえませんので、国や町の補助金がこれを支えています。



請負就業の受注先

公共からの請負就業は、草刈りや草取り、来客受付などが主なものです。請負就業の内、全体の45％を占める企業での就業は、とっとり花回廊での花の植え替えや花壇管理、企業敷地内の草刈りや剪定、構内の清掃などです。

請負就業の内32％を占める家庭からの就業依頼は、草刈りや草取り、庭木の剪定などが多数を占めますが、そのほかに部屋の片付け、ゴミの処分、雨どいの掃除や修理、ビニールトタンの張り替え（1階の屋根に限る）など多岐にわたります。



法人管理の取り組み

就業機会の拡大

職員が日常業務と並行して企業訪問やチラシの配布を行いました。

会員拡大活動の促進

入会説明会を毎月第3水曜日に開催するほか、広報紙でも入会を呼びかけました。

普及啓発活動

広報紙「南部シルバーだより」を年2回、南部町、伯耆町の全戸に配布したほか、ホームページでもシルバー人材センターに対する理解の促進を図りました。

適正就業の推進

請負就業と派遣就業については、労働基本法等に基づき、適正な就業形態を守りました。

安全就業の徹底

安全就業対策委員会や理事による安全パトロールを年間5回実施したほか、理事が務める安全推進員による抜打ちパトロールを実施しました。

会員の意識と技能の向上

入会に先立つ入会説明会では、シルバーの理念や会員として守らなければならないこと、安全就業の心構えなどを時間をかけて説明しました。

技能講習は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防対策のため実施できませんでした。

事務の効率化

平成26年から、事務の効率化や遠隔地のお客様にも迅速に対応するため、インターネット環境を整備してきました。職員の全体打合せ会も本所、支所間でリモート会議を行い、移動時間の短縮を図りました。

令和3年度からのお客様の支払いが、コンビニからもできるように準備を行いました。

毎年剪定のススメ

放任樹を元の樹形に直すのには数年かかります。何年かに一度の剪定は、毎年の剪定よりかえって費用がかかります。

南部町立南部中学校玄関前の樹木。毎年の剪定で一定の樹高と美しい樹形が保たれています

木はダイエットできません

庭木の管理は毎年の剪定が基本です。何年も放置すると枝葉は大きく茂り、幹も太くなります。一度太くなった木は細くはなりません。太くなった幹はその分、多くの養分を枝葉に送り、山に生えている状態になります。

庭木の役割とは

庭木とは、その庭の中で特定の役割を与えられた樹木です。役割には家の囲いや日よけ、風よけ、眺めて楽しむ、心をいやすなど、さまざまなものがあります。

南部町立会見第二小学校の松の剪定作業の様子。この時期に強く伸びた芽を摘み、葉を透かすことで一定の樹高と樹形を保ちます

庭木を放置すればそれらの役割を果たせないばかりか、景観も阻害してしまいます。

剪定の目的・効果

剪定を毎年行うことで、枝葉の数を減らし木の太りを抑え、樹高や美しい樹形を保つことができます。枝を透かすことで日当たりや風通しが良くなり枝葉の枯れや病害虫の発生を抑え、木を健康に保つことができます。また、剪定により松や竹などをはじめとする特徴のある木の枝葉を活かすこともできます。

長年放置された庭木（写真は県外のもの）。小さく仕立て直すには、3年位かけて切り戻し、新しい枝をつくることが必要。伸びた枝の伐採や枝の処分費など費用もかさみます

草取り費用節約法

庭の草にも除草剤を上手に使う

草取りは自分でするのは大変、人に頼めばけっこう費用がかかります。もう少し楽に安上がりにできる方法はないのでしょうか。

長い草はまず刈る

長く伸びた草を手で取ると時間がかかります。また除草剤を噴霧すれば立ち枯れとなって見苦しくなります。草が長く伸びてしまった場合はまず刈り払い機で根際から刈り取ります。

芽が出たら除草剤散布

刈った草を片付け1週間ほどすると、刈った草の茎から新しい芽が出てきます。10センチほど伸びたところで除草剤（水和剤）を噴霧します。粒の除草剤は、庭木も枯らす恐れがあるので庭での使用は厳禁です。除草剤散布後1週間程度で新芽は枯れ、1ヶ月後には跡形もなくなります。

長く伸びた草に除草剤を噴霧するとこのように立ち枯れになり、見た目も悪い

除草剤の選び方

市販の除草剤には、値段も用途もさまざまなものがあります。今回ご説明した方法で使用するものは、1000円以内の、水で薄める水和剤を想定しています。希釈倍率は50～100倍。薄めるほど効いてくるまで時間がかかります。

10センチ程度に伸びたときに除草剤を噴霧すれば枯れて跡形もなくなる

お客様の声

お客様の満足が会員の励みに

シルバー人材センターにはお客様からさまざまな仕事の依頼があります。そして、就業する現場もさまざまです。シルバーの会員は依頼があった就業を誠実にこなします。会員にとっては、自分がその日の仕事をなしとげ、お客様に満足していただくことが生きがい、そして毎日の励みとなります。今回もシルバー人材センターをご利用いただいているお客様の声を紹介します。

左から、お話をうかがった雲光寺ご住職の瀬田啓道（せたけいどう）様、前ご住職の瀬田光範（こうはん）様

雲光寺様

広い境内や裏山の草刈り・草取り・剪定など

金龍山・雲光寺は南部町御内谷にある、中世・南北朝時代の13・90年代開山の曹洞宗の古刹（こさつ）です。

ご住職にお話をうかがいました。

「雲光寺は伯耆観音霊場の第一番札所です。裏山には西国観音霊場の観音さまをお祀りしており、札所参拝の為に多くの方々にお参りいただいております」。

「境内・裏山などを含めますとかなりの広さとなり、シルバー人材センターの皆様には、境内や裏山・駐車場等の草刈りや草取り・剪定をお世話になっています。お盆前の暑い時期にも寺行事に合わせて事前に作業していただき、とても助かっています」。

社会福祉法人 祥和会 祥福園様

シルバー会員3名が施設内清掃。ていねいな仕事ぶり、きれいな仕上がりと評価

南部町福成にある祥福園

入所者のみなさんの食事風景

祥福園は、社会福祉法人祥和会の障がい者入所支援施設として平成6年、南部町福成に開園しました。令和3年6月現在の入所者数は60名。スタッフは50名です。

この祥福園で、今年4月から南部広域シルバー人材センターの会員3名が、毎日交代で清掃の仕事に従事しています。祥福園の足立次長様に、会員の仕事ぶりなどについてうかがいました。

「シルバーの会員さんの掃除はていねいで、仕上がりもとてもきれいです。私たちがお願いしたこと以上にやってくださって、感謝しています。当園の職員たちの評価も非常に高いです。ありがとうございます」。

夏祭りの様子（令和元年）

会員紹介

このコーナーでは毎回、シルバー会員の皆さんに登場いただき、シルバーでの就業の様子やユニークなキャリア、趣味、特技などを紹介しています。今回も南部町、伯耆町の病院や観光施設、草刈りや剪定などの就業をしている方々にお話をうかがいました。

剪定ひとすじで18年になりました　内田 保さん

今年で83歳になります。自身の体調を管理しながら、元気で剪定の就業をしています。

シルバー入会以前は、タクシードライバーでした。そのころの一番の思い出は、米子空港から松江市内まで歌手の坂本九さんを送ったことです。九さんの若いころでしたが、当時からとても感じの良い好青年でした。

私の一日は、昼は剪定バサミを握り、夜は焼酎のグラスとカラオケマイクを握って、明日もがんばろうと心に決め、快眠します。毎年、今年は退会すると事務局に言いながら、18年目を迎えました。今日まで元気で続けてこられたのは、周囲の皆さんのお陰と感謝しています。

入会動機　人の役に立ちたい　松本 澄子さん

松本さんは、昨年6月、お友達と一緒に入会。西伯病院の医局清掃をしてもらっています。若さの秘訣は、週1回のエアロビクス。ちなみに中学から50代まではバレーボールの選手。ママさんバレーと50歳以上の部でそれぞれ全国大会の出場経験もあります。

入会の動機を尋ねると、シルバーの就業は人の役に立つことができるからというお返事。そのことばのとおり、本センターで、安全就業パトロールを行う安全就業対策委員にもなっていただいています。

「コロナ禍が収束して、会員同士の交流活動が再開されるといいですね」とセンターへの期待も寄せていただきました。

みるくの里で楽しく♪就業
小村 好美さん(左) 大江 佐代子さん(右)

みるくの里の牛柄の軽トラの前でお話をうかがったのは、今年４月からここで就業している小村さんと大江さん。

「苦労したのは、久しぶりのマニュアル車の運転。みるくの里がお休みの時に、スタートからギアチェンジ、坂道発進など猛特訓をしました。最初はエンストばかり。シルバーの職員さんが練習につきあってくれて、なんとか運転が出来るようになりました。」と笑って話すお二人。「今は、四季を感じられる大山と、お客様との会話があるこの仕事が楽しいです♪」と、笑顔のお二人でした。

釣りに農業にシルバー　吉次 淳志さん

吉次さんは、シルバーでは草刈りや伐採の就業をしています。本業は、地元の農事法人での仕事です。農事法人の主力として、仲間とともに45ヘクタールの水田に水稲、そばなどを栽培しています。

趣味をうかがうと磯釣りという答え。仲間と島根半島でチヌやグレを狙って、午前５時から釣り始めるとのこと。過去の最高サイズはチヌの54センチ。釣りに農業にシルバー。充実人生の吉次さんです。

コンシェルジュ
お客様にはいつも笑顔で　大塚 恵美子さん

コンシェルジュとは病院などで、来院される方をご案内する仕事です。この仕事をしようと思った動機を尋ねると「母が西伯病院に３年近く通院をしていました。その際、車イスを利用し、コンシェルジュさんにとてもお世話になりました。知人からコンシェルジュのすすめがあったとき、当時のご恩返しと、微力ですが人の役に立ちたいとの思いでお受けしました。雪や夏の猛暑などコンシェルジュの就業は大変な日もありますが、来院される方に対しては、マスクとゴーグル越しですが、いつも笑顔を心掛けています」。

写真からも大塚さんの細やかな気配りと優しい人柄が伝わってきます。

（通院者様の写真掲載は、ご本人の同意をいただいております）

シルバー人材センターでは 新入会員を募集しています

南部町・伯耆町在住の60歳以上の方、シルバー人材センターで充実人生を

入会についてのQ&A

何歳から入会可能ですか？

入会可能な年齢は60歳以上です。ただし、その年度に60歳になる人は、入会時に59歳でも入会可能です。入会するためには必ず入会説明を受けなければなりません。入会説明会についてはこのコーナーの左下のとおりです。

どんな仕事があるの？社会保険は？

就業の例としては8ページを参照してください。これらの就業のほかに、とっとり花回廊での花の手入れの仕事や、工場の製造補助などの就業もあります。

シルバー人材センターと会員には雇用関係はありませんので健康保険の適用はありません。また、一定期間の賃金を保障するものではありません。

就業の流れと報酬(配分金)は？

請負就業の場合、お客様からシルバーに就業依頼があると、その就業ができる会員に連絡します。会員に就業を了承してもらったら、お客様と会員、職員で現場打合せをし就業開始です。完了後、お客様に作業完了を確認してもらいその確認書をシルバー事務所に提出します。会員への就業報酬は、翌月15日に会員の口座に振り込まれます。

入会説明会と年会費は？

入会説明会は毎月第3水曜日の午前9時30分から。偶数月は南部町のプラザ西伯、奇数月は伯耆町の岸本保健福祉センターで開催します。時間は90分程度です。入会時には年会費２５００円が必要です。

あとがき

普及啓発部会担当理事　山田　通

本シルバー人材センターの現状と課題について私見を述べさせていただきます。

ここ10年間、会員数の減少に対し、受注量は増加しており、一人当りの作業量も増加傾向です。今、気になることは、今後会員の更なる確保が急務な次の三つの職群です。

①**草取り班**　この作業に従事する会員は今後急減の見込みです。

②**草刈り班**　新規加入がなければあと数年で会員が半減。

③**剪定班**　②と同様。ただ、今後、庭の管理に関心がないお宅が増えれば発注が減ることも考えられます。

懸念ばかりでなく良いこともあります。本センターは、他のセンターに比べて未就業の会員が少ないことです。加えて派遣就業が少しずつ増えていることです。

高齢者の生きがいや健康、仲間づくりの場であるシルバー人材センターを、今後とも継続、発展させていくために、私自身も就業に励みたいと考えています。

シルバーをご利用のみなさまへ

令和３年９月中旬(予定)から
コンビニエンスストアからも
お支払いが可能になります
請求書は専用用紙で届きます

■コンビニエンスストアからのお支払いは大変便利です！

- **24時間いつでも**最寄りのコンビニエンスストアからお支払いができます。
- 支払方法は、請求書にある払込取扱票をレジにご提出していただくだけです。
- ATM（機械）の操作や振込依頼書への記入は、必要ありません。

■ご利用できるコンビニエンスストア

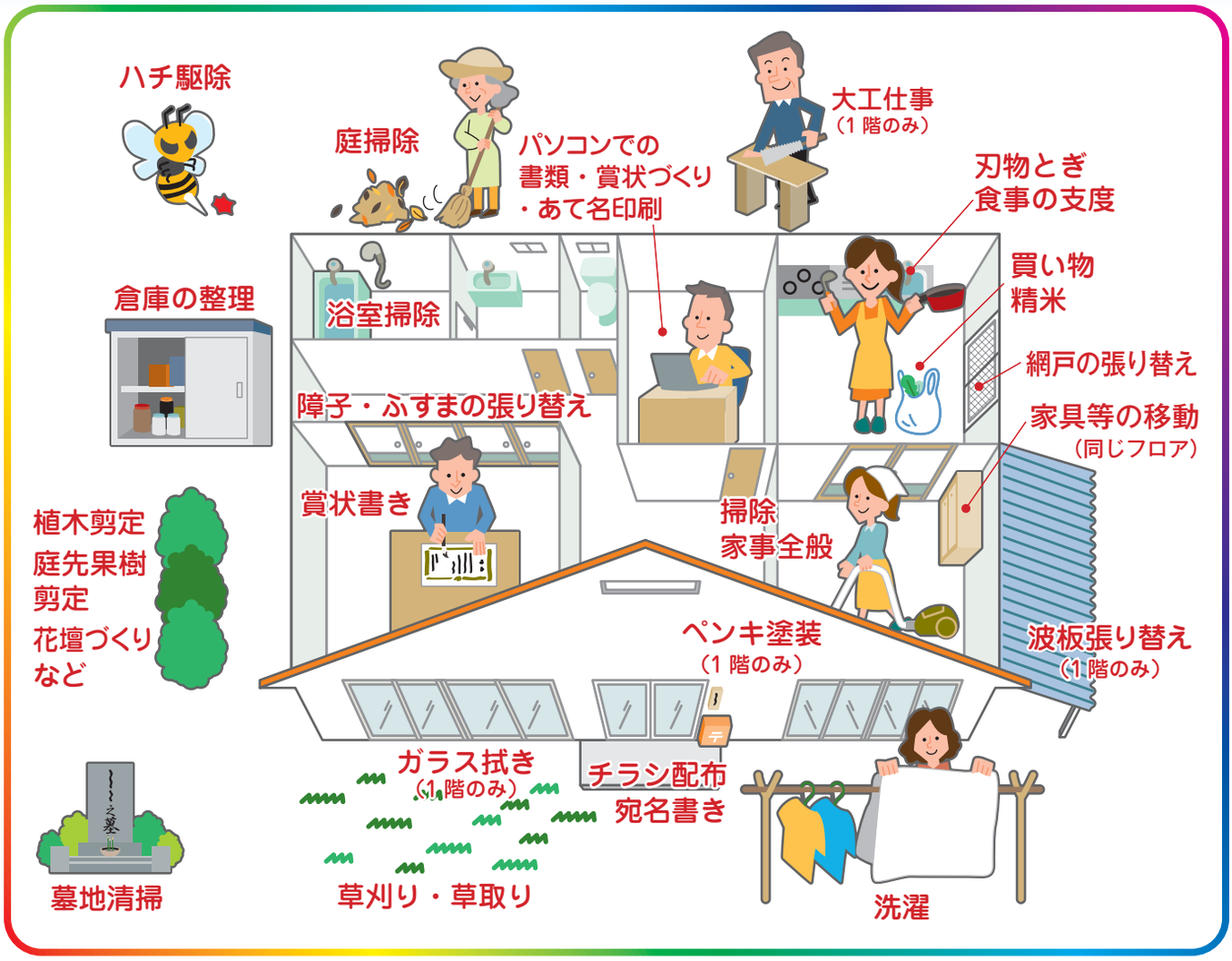
ローソン、セブン・イレブン、ファミリーマート、ポプラ、ミニストップ（そのほか11ブランド）

コンビニ支払い時のお客様ご負担手数料表

お支払金額	振込手数料（税込）
10,000円未満	110円
10,000円以上50,000円未満	220円
50,000円以上	550円

※コンビニ支払いの限度額は30万円未満です。

シルバー人材センターは
皆様の暮らしや地域のお助け隊です



お仕事の依頼、ご相談、入会は…

公益社団法人
南部広域シルバー人材センター

本　所
南部町法勝寺170（プラザ西伯内）
Tel　0859−66−4011
Fax 0859−66−5330

伯耆支所
伯耆町溝口688−7（溝口駅舎内）
Tel　0859−63−0222
Fax 0859−63−0223

ホームページから見積りやお仕事の依頼ができます

遠方のお客様のご利用にも便利です。
完了時には写真を添えて報告します。

「シルバーまかせてネット」で検索